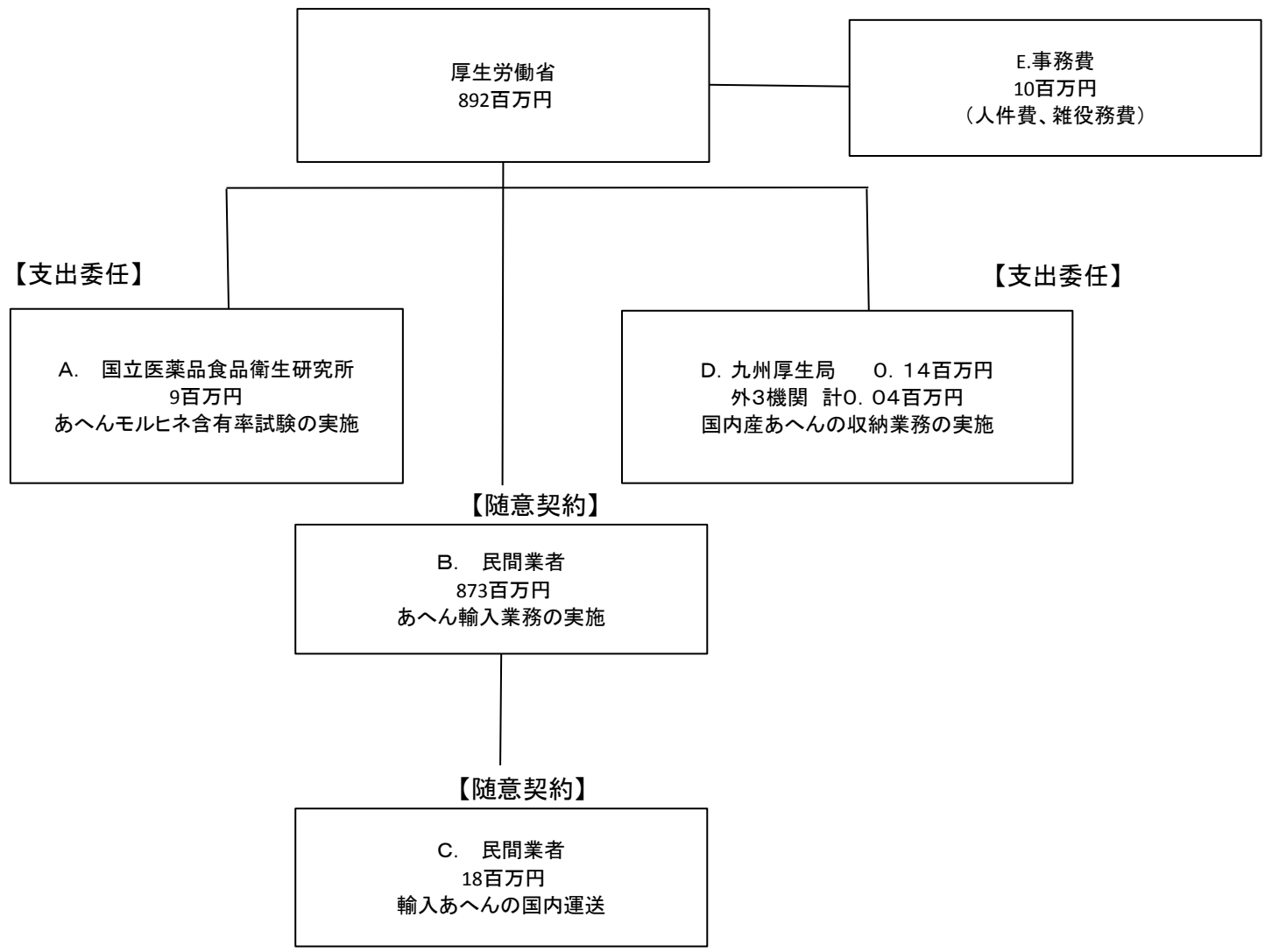


平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	あへん供給確保費		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和60年度 ※特別会計での事業であったが上記年度より一般会計に変更		担当課室	監視指導・麻薬対策課		課長 赤川治郎		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-3-1 規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	あへん法第2条、第6条、第32条、第33条		関係する計画、通知等	がん対策推進基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療及び学術研究の用に供する「あへん」の供給の適正を図るために必要な事業を行う。 (注)1961年の麻薬に関する単一条約は、あへんの海外からの購入・輸入等は国が独占するよう求めている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 医療上必要不可欠な医薬品の原料である「あへん」を、国内の需要・供給量を踏まえ、インド政府及び国内のけし耕作者より購入し保管する。 2. あへんの国内価格決定を行うため、インド政府から購入した「あへん」のモルヒネ含有率試験を実施する。 3. 国内産あへんの収納業務及び災害補償業務を実施する。 4. 重要医薬品原料倉庫を建設する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	1097	1057	945	945	955	
		補正予算		△71				
		繰越し等						
	計	1097	986	945	945	955		
	執行額	971	929	892				
執行率(%)	89%	94%	94%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	必要見込みに基づくあへん確保量			kg	132,000	128,400	115,200	119,677
			達成度	%	100	100	98	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	国内産あへん及び外国産あへんのモルヒネ含有率試験			件	120 (120)	115 (115)	104 (106)	— (106)
	7,743 (円/kg)		算出根拠	執行額/あへん輸入量				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	あへん需給調査旅費	2.0	1.9	事業内容見直しによる旅費の減				
	あへん等取扱業務庁費	18.8	17.0	事業内容見直しによる通信運搬費及び印刷製本費等の減				
	各所修繕	0.2	0.2					
	あへん購入費	923.8	923.8					
	けし耕作者災害補償費	0.2	0.2					
	施設整備費等	0.0	11.4	重要医薬品原料倉庫の移設経費の増				
	計	945.0	954.5					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	あへんは医療上必要不可欠な医薬品原料で、広く国民のニーズがある。また、あへん法に基づき、国が輸入等を行うこととなっているため、国費の投入が必要である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	あへん法に基づき、国が輸入等を行うこととなっている。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	医療上必要不可欠な医薬品の原料を確保するため、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	あへんの購入については秘密随意契約を締結し、その他の支出については適切に支出先を選定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	輸入業務代行料については、各種データを精査し、見直しを図っている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	あへんの取扱については、特に注意を必要とするため、輸入業務代行については予算決算及び会計令99条に基づく契約としている。		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	経費の大半があへん購入費であり、適正に執行されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	あへんの輸入等は国が行うこととされており、試験についても国が実施することから、効率的に実施されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	概ね必要見込み量は確保しており、目標に対する高い達成度となっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	確保してあへんについては麻薬製造業者に売払い、医療上必要不可欠な医薬品の原料として活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検結果	国内で必須の医療用麻薬の原料を供給するための経費であり、需要供給を踏まえた購入量となっていることから、大幅な見直しは困難であるが、今後も適正な執行に努めてまいりたい。					
	外部有識者の点検対象外					
外部有識者の所見						
外部有識者の点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、医療及び学術研究用のあへんの供給の適正化に必要な経費であるが、執行状況等を精査し、必要な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	既存事業については、事業内容見直しにより、旅費及び印刷製本費等を削減した。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	344	平成23年	312	平成24年	271



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

A. 国立医薬品食品衛生研究所			E. 資金前途官吏		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
備品費	研究機器購入費	3	人件費	非常勤職員賃金	7
雑役務費	研究補助人材派遣	3			
その他	光熱水料、賃金、消耗品費	3			
計		9	計		7
B. 民間業者			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
原材料費	あへん購入費	744			
運搬費	航空輸送費、輸送保険料	75			
その他	人件費、旅費交通費等	36			
委託費	国内運送費	18			
計		873	計		0
C. 民間業者			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
運搬費	国内運送費	18			
計		18	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立医薬品食品衛生研究所	あへんモルヒネ含有率試験の実施	9		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間業者	秘密随意契約	873	秘密随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間業者	秘密随意契約	18	秘密随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州厚生局	国内産あへんの収納業務	0.14		
2	北海道厚生支局		0.02		
3	中国四国厚生局		0.02		
4	関東信越厚生局		0.002		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	資金前途官吏	非常勤職員賃金	7		
2	セコム(株)	施設保全業務委託費等	1	随意契約	
3	個人A	職員旅費	0.5		
4	個人B	職員旅費	0.3		
5	東京電力(株)	電気料金	0.3		
6	新東産業(株)	清掃業務等	0.2	随意契約	
7	第一法規出版(株)	システム利用料	0.1	随意契約	
10	東都電設(株)	電気設備工事	0.1	随意契約	
7	NTT	電話料金	0.1		
9	日植アグリ(株)	消耗品	0.1	随意契約	